

フォト・ベースド・コミュニケーションについて

以下は、大阪国際大学心理コミュニケーション学科の教育プログラム“フォト・ベースド・コミュニケーション”（以下フォトコミ）について説明したものです。フォトコミの利用をお考えの方は、この説明をご確認いただき実施下さい。

【フォトコミについて】

- フォトコミは、主に子どもたちを対象とした教育プログラムであり、「発見」と「想い」の2つのプログラムがあります。
- フォトコミは、フォトスタジオ soramark 代表の相葉幸子により考案・開発され、大阪国際大学人間科学部心理コミュニケーション学科とともにこれまで改良が加えられてきました。
- フォトコミは、教育・研究目的での実施を前提としています。

【フォトコミのルール】

- 写真を用いたコミュニケーションを通して、子どもたちの自己表現力や自己肯定感の向上を目的として実施しています。
- 写真の芸術性や技術に拘るのではなく、子どもたちの自由な発想や感性にもとづく表現を尊重しています。
- 子どものも主体性を尊重し、大人は口出しせず、見守りに徹しています。

【フォトコミ利用に際しての注意事項】

- フォトコミはどなたでも利用して頂いてかまいません。ただし、利用の際には、公の秩序または善良の風俗に反するおそれのある行為は絶対に行わないでください。
- フォトコミの詳細な手続きは、林幸史・青野明子・山野泰照（著）「フォト・ベースド・コミュニケーション実施の手続きとその効果」（国際研究論叢 35 巻 3 号, 2022 年）を参照下さい。
- フォトコミを利用することによって生じたトラブルについて、大阪国際大学と soramark は一切責任を負いかねます。

【問い合わせ】

- 上記の趣旨にご賛同頂き、フォトコミの今後の発展にご協力頂ける方、フォトコミの講師派遣を希望される方はご連絡下さい。

大阪国際大学人間科学部心理コミュニケーション学科

大阪府守口市藤田町 6-21-57

TEL：06-6902-0791

フォトスタジオ soramark

MAIL：soramark.studio@gmail.com

TEL：06-4256-8805